# **本** 南島原市ニュース

令和7年11月25日

タイトル 県内 2 例目!遠隔相談窓口サービスを開始!

12月から各支所に遠隔相談窓ロシステムを設置し、テレビ会議形式 で本庁職員が直接相談などに対応できるようになります。本事業は、五 島市に続き県内2例目の実施となります。

システム利用開始に合わせて、松本市長が実際に窓口にてシステム を利用します。

記

- ■日時 |2月|日(月)午前||時~
- ■場所 市役所西有家庁舎 | 階西有家支所
- ■遠隔相談窓口のメリット
  - ・市役所本庁までの移動負担の軽減
  - ・書類を見せながら相談が可能
  - ・書類を提出する前に記載内容の確認が可能
  - ・将来的な行政サービスの提供維持
  - ※システムの詳細は、別添チラシをご覧ください。

本事業は、国の支援措置である「新しい地方経済・生活環境創生交 付金(デジタル実装型TYPEI)を活用して実施しています。

| 担当部署      | 総務部防災課DX推進班  | 担当者    | 小谷 深堀 小関                      |
|-----------|--------------|--------|-------------------------------|
| 直通        | 0957-73-6622 | E mail | dx@city.minamishimabara.lg.jp |
| 詳しくは<br>® |              | 検索ワード  |                               |
| 担当者連絡先    |              |        |                               |

## 支所 ~~ 本庁間

## 遠隔相談窓口システム

令和7年12月からサービスを開始します。



令和 7 年 12 月から各支所に遠隔相談窓口を設置し、テレビ会議形式で本庁職員が直接対応できるようになります。

本庁舎まで行くことなく、最寄りの支所で相談などができます。

## 遠隔相談窓口とは

離れた場所にある担当課(本庁)の職員とモニター越しに行政相談や各種手続きができます。

- ・設置してある「書画カメラ」で、身分証明書の確認や申請書の内容を確認することができます。
- ・モニターに記入例や作成中の申請書を映し出し、職員と共有することができます。
- ・複数の課に用件があるときは、そのまま他の課の担当者に転送することができます。
- ・対応する職員が端末を操作しますので、市民の皆様の操作は必要ありません。

## 注意事項

- ・利用時間:平日の午前8時30分から正午、午後1時から午後5時
- ・証明書発行など、一部対応できない手続や相談内容があります。
- ・性質上、モニター越しでは困難な相談等は対応できません。
- ・本庁窓口の混雑等により、つながるまでお時間をいただく場合がございます。



## 遠隔相談窓口システムの利用方法



- ・窓口システムが設置してあるブースまで職員がご案内します。
- ・機器の操作は、支所の職員がサポートしますので、お気軽にご利用ください。

#### ① 支所から希望部署への接続

・モニターに表示された課名から、希望する部署を選んでタッチしてください。

#### ② 手続き・相談を行う

- ・本庁の担当職員と、テレビ電話でつながります。
- ・お互いの顔が見えるため、安心してやり取りできます。

#### ③ 申請書などの書類の確認を行う

・手元の書類を映し出すことができるため、スムーズに手続きや相談を進める ことができます。

## 遠隔相談窓口のメリット

- ・市役所本庁までの移動負担の軽減
- ・書類を見せながら相談が可能
- ・書類を提出する前に記載内容の確認が可能
- ・将来的な行政サービスの提供維持

## 対象手続き等(一例)

- 戸籍住基に関する問合せ
- 税関係
- 福祉相談

詳しい内容は、各担当課に お尋ねください。

■ 健康相談 など